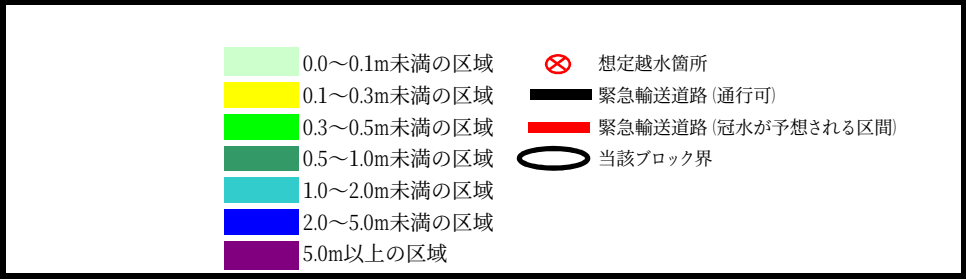


高潮 ①大詫間海岸はん濫



(当該ブロックの特性)

【避難所】避難所が浸水で使用不可となる恐れがある。また、想定越水付近の避難所では、大きな流体力を受け、倒壊等の被害の恐れがある。

【電気】床上浸水が多く、停電世帯が多く発生する恐れがある。

【上水道】高層建物では、地下機械室の浸水や受水層ポンプ故障により断水する恐れがある。

【廃棄物】床上浸水が多く、大量の廃棄物が発生する恐れがある。

【要援護者施設】ケアハウス、老人ホーム、特別養護老人施設において浸水する恐れがある。

【LPガス】LPガス容器の流出・LPガス供給設備・消費設備の水没により使用不能となる恐れがある。

【道路】緊急輸送道路で冠水が予想される。また、はん濫水が引いた後も、浸水によって放置された車両などの影響で渋滞が発生し、道路を利用した活動に支障をきたす恐れがある。

【通信】浸水深が2m以上となれば、交換所の浸水の恐れがあり、通信サービスの提供に影響が生じる恐れがある。

【家屋流失】越水地点から約600mの範囲で居住不可能な家屋被害が出現する。

被害項目		
浸水区域内人口 (人)	約	5,000
浸水面積 (ha)	約	1,000
床上浸水 (世帯数)	約	1,500
床下浸水 (世帯数)	約	0
死者数 (人)	約	109 (避難率 0%)
	約	98 (避難率10%)
	約	65 (避難率40%)
	約	0 (避難率80%)
孤立者数 (人)	約	4,500 (避難率 0%)
	約	4,100 (避難率10%)
	約	2,700 (避難率40%)
	約	900 (避難率80%)



項目

浸水被害と冠水が予想される区間

A地区

1. 供給
・電気
・ガス
・上水道
- 2衛生処理
・水害廃棄物
・防疫
- 3輸送
・鉄道
・道路
- 4安全・防犯
・警察署
・消防署
- 5情報通信
- 6避難所
- 7防災・水防
- 8福祉・医療・教育
- 9居住

